

不妊症と 高齢出産について



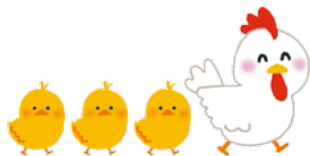
7組に1組が 不妊に悩む時代



◎ 不妊とは？

不妊とは、「生殖年齢の男女が妊娠を希望し、ある一定期間（1年が一般的）性生活をおこなっているにもかかわらず、妊娠の成立をみない場合」と定義されています。

最近のデータによると、**不妊に悩むカップルは7組に1組**とされています。**妊娠率を下げている要因の一つは、妊娠・出産を望む女性の高齢化**です。女性の社会進出にともない、妊娠しやすい時期に、キャリアを充実させようと仕事優先になるケースもめずらしくありません。また、昔は妊娠しないのは女性に問題があるとされましたが、決して女性だけに不妊の原因があるのではなく、**男性に不妊の原因があるケースが多い**こともわかってきました。

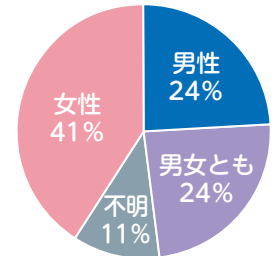


◎ 不妊症の原因は？

WHO（世界保健機関）によると不妊の原因は、女性側が41%、男性側が24%、両方が24%、不明が11%となっています。不妊には、色々な原因があります。

2人の問題として、検査や治療を考えていくことが必要です。

男女の不妊割合



(不妊症の主な原因)

～女性の場合～

- 排卵がうまくいかない。
- 卵子や精子、受精卵の移動がうまくいかない。
- 受精卵の着床がうまくいかない。
- 精子の運動を妨げてしまう。



～男性の場合～

- 精巣でうまく精子をつくらることができない。
- 精子の量や運動率に問題がある。
- 精子の通り道に問題がある。
- 性行動がうまくいかない。

